



横須賀市立 城北小学校 学校便り 令和3年度 8号

# 城北小通信



令和4年(2022年)3月25日

横須賀市立 城北小学校長 森 昭夫

## 進級 おめでとうございます

本日をもって、1年間の教育課程が修了します。

子ども達の健やかな成長と共に、本日を無事に迎えることができましたこと、誠に喜ばしく思います。

今年度も、新型コロナウイルスの感染防止のため、様々な面で生活や学習を見直すことが多い1年でした。

「例年通り」とかでは、乗り越えられない学習や学校行事が多々ありましたが、前年度の経験を生かした教育活動が多くみられました。

その最たる例が、3月のたてわり集会、お別れ会でした。※以下卒業記念号より抜粋

### <オンラインたてわり集会>

5年生、6年生は全員体育館に集まり、対面で座ります。中央の舞台では、各たてわり班の5年班長がメッセージを伝え、そのお返しに6年班長が応える、というものです。



～5年生から～

～6年生から～

～たてわりメンバーから～



「たてわり」なので、1～4年生はどう参加するのかという点、教室で個人端末に配信される集会のライブを見る参加方法です。(今時ですね)

今まで様に「たてわり班ごとに全員から直接『ありがとう』を伝える方法」も良いのですが、今回のライブ方式だと、全たてわり班長のメッセージが聴けて、その分5年生全員と6年生全員の気持ちが共有できたので、この方法も良いな、と思いました。

教室で配信視聴していた1～4年生も、真剣に集会の様子を視聴しては、たてわり活動を思い返し、拍手をしていました。

## <おわかれ式>

たてわり集会を終え、1～5年生が校庭に集合します。5年生の運営で進むお別れ式です。



この式は、毎年行われる大切な行事ですが、今は卒業式に5年生が参加できないので、5年生が中心となって全校を動かします。(今までは、高学年になる4年生の運営でした)

卒業生のみなさんも、去年は運営をしましたね。

卒業する6年生に会うのは今日が最後、「ありがとう」と「がんばってください」の気持ちを伝えます。

「在校生からのメッセージ(呼びかけ)」(全校児童の声量・雰囲気には圧倒されます)があり、最後に、6年生からのメッセージで式は幕を閉じました。暖かな春の日差しのもと、心があたたまるひと時でした。



翌日の卒業式では、6年生から次のメッセージがありました。

5年生のみなさんに、バトンを渡します。城北小学校の最上級生としての誇りを持ち、一人一人の力を発揮し、信頼される6年生になってください。力をあわせて 城北小学校をリードしていきましょう。

このメッセージを、今の自分の各学年に置き換えてみてください。4月から1つ学年が上がり、下の学年におもいやりが持てる城北小のみんなであってほしいと思います。

在校生の皆さん、保護者の皆様には、毎日の健康観察、自宅での過ごし方、外出後の手指消毒など、徹底した対策、ありがとうございました。春休み中もどうぞお願いします。

今年度の城北小学校、実りの1年でした。生活の基本である挨拶がしっかりできる城北の子は、地域の顔であり、学校の自慢でもあります。

私の最大の思い出は、変わらぬ日常です。廊下で会い、授業を参観する、その時々の子ども達は一生懸命であり、何かを学ぼうとしていました。素敵な笑顔を見せてくれました。また、4月にお会いしましょう。

今年度の教育活動に対しまして、ご理解とご協力、そして、多くのご支援をいただきましたこと、誠にありがとうございました。

コロナ感染対策に際しても、ご理解とご協力いただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。

次年度もどうぞよろしく願いいたします。

※ 過日、令和4年度の年間行事をメール配信いたしました。届いていない方は、どうぞ学校までお問い合わせください。